



市政記者クラブ 様

観光文化交流局文化歴史まちづくり部文化芸術推進課

担当：谷、中村 電話：972-3171



ドアーズ
『やっとかめ文化祭DOORS』を開催します！



名古屋の歴史・文化の魅力を一堂に集めたまちの祭典、「やっとかめ文化祭 DOORS」を開催しますので、お知らせいたします。平成 25 年度から始まった「やっとかめ文化祭」は令和 5 年度より「やっとかめ文化祭 DOORS」と名前を変え、今年度で 12 年目となります。これまでの事業に加え、新たな取り組みも実施いたしますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

記

1 趣 旨

まちなかを会場にして、名古屋の歴史や文化に根ざした約 70 の多彩なプログラムを開催することにより、知られざる都市の魅力の再発見や情報発信を図ります。



昨年度のストリート歌舞伎の様子
(会場：円頓寺商店街)

2 期 間

令和 6 年 10 月 26 日(土)～令和 6 年 11 月 17 日(日) 23 日間

3 概 要 (日程／会場)

(1) まちなか芸披露

名古屋のまちなかで、気軽に伝統芸能などに触れられる公演や企画を開催します。

<今年のイチオシプログラム>

①-1 まちなか芸披露オープニング in ナディアパーク (10 月 26 日(土))

①-2 まちなか芸披露 in イオンモール Nagoya Noritake Garden (11 月 4 日(月・祝))

①-3 まちなか芸披露 in 金シャチ横丁 (11 月 16 日(土))

商業施設や商店街の中でストリート歌舞伎や辻狂言をはじめ、日本舞踊や音楽ステージを行います。さらに金シャチ横丁会場では、「しゃちほこチャレンジ」もお披露目いたします。

②尾州久田流茶会 (11 月 10 日(日)／尾州久田流家元)

尾州久田流は中部地域に広く茶の湯を広め、数々の茶人や数寄者たちとの交流の中で、こやかに歓談して楽しむ茶風を築いた流派です。お茶会では、家元を特別開放いただき、尾州久田流に伝わる道具組で薄茶一服を楽しんでいただきます。

<舞台公演>

③新作能「草薙神剣 ～THE KUSANAGI SWORD Sacred Treasure～」
なごや妖怪狂言「冥加さらえ」(11 月 2 日(土)／名古屋能楽堂)

古代日本の国づくりの象徴であり熱田神宮に祀られている「草薙神剣」にまつわる史実・伝承から、その数奇な運命を新作能として上演します。公演のオープニングでは新作能「草薙神剣」で用いる謡を、練習を重ねた子どもたちが披露します。また、名古屋開府にあわせて開削された堀川を題材にしたなごや妖怪狂言「冥加さらえ」も上演します。

④こども寄席見て㊦㊦ ～ときわづ・らくご・ろうきょく～ (11 月 9 日(土)／昭和 cultura 小劇場)

大衆芸能として人気を誇る話芸を、女流噺家の方々が披露します。噺家による解説など子どもにも親しみやすい演目なので、初めて話芸に触れる方でもお楽しみいただけます。

(2) 旅するなごや学〈全 39 種・41 回〉

まちを生きた教科書として、見て・聞いて・歩いて、なごやを学びます。

〈今年のイチオシプログラム〉 学生連携企画や講座&まち歩きセット企画など盛りだくさん！

①【お出かけなごやっこ学】めざせ、名古屋コーチン博士！

（11 月 17 日（日）／名古屋市農業センターdela ファーム）

講師：愛知淑徳大学サークル「名古屋コーチンもりあげ隊」のみなさん

②防災で読み解くなごやのデザイン→防災で読み解く、なごやデザインまち歩き

（11 月 2 日（土）／西生涯学習センター→西区一帯まち歩き）

講師：大場玲子（名古屋市港防災センター長）、中菌昭彦（名古屋まちづくり公社常務理事）、
鈴村遥斗（私立東海中学校生徒）、島田尚幸（防災士）

※西区一帯まち歩きのガイドは大場氏、島田氏のみ

(3) なごや和菓子

「大好きな人に贈りたい、名古屋の和菓子」をテーマに、名古屋和菓子めぐり人の甲斐みのりさんと愛知学院大学の和菓子好きな学生たちと共に、市内和菓子店 25 店舗の商品を紹介します。

〈スペシャルプログラム〉

○なごや和菓子とお酒の愛を叫ぶ！（11 月 8 日（金）／愛知菓子会館）

登壇者：畑主税（高島屋全店和菓子バイヤー）

(4) その他

○新プロジェクト「名古屋城 NODATE CAFE（仮称）」

（11 月 1 日（金）～3（日）／名古屋城本丸御殿 南側）

令和 8 年度に控えるアジア・アジアパラ競技大会に向け、訪日旅行者をメインターゲットとして、日本の伝統文化（野点）をより手軽に、多くの方が体験できる企画を実施します。

○新プロジェクト「ODORIBA 踊り庭」（10 月 25 日（金）、26 日（土）／sanagi）

これからの文化のかたちを想像し、新しい世代の場づくりを目指すテンポラリーな実験区として、都市のスキマで実施する青空狂言や音楽ライブ、クロストーク、野良茶体験などを通して、新たな文化が芽吹く場所となることを目指します。

○やっとかめぐり「旅する判子コレクション」

プログラムにご参加いただくたびに、文化祭にまつわる判子を押印します。集めた数に応じてオリジナルの記念品をプレゼントします。

○特別企画「なごやゆかりの作家・江戸川乱歩企画展『乱レ、歩ク』」

（10 月 19 日（土）、20 日（日）、26 日（土）、27 日（日）／伊藤家住宅）

普段入ることができない伊藤家住宅を活用して、江戸川乱歩作品に、目（文字で読む）や耳（音で聞く）など五感で触れながら、建物内部を見て回る体験展示イベントです。

※このほか、多彩なプログラムを期間中毎日開催予定です。

詳細は、公式プログラムや公式ウェブサイト、公式 SNS 等をご参照ください。

4 チケット発売日

(1) 「まちなか芸披露」舞台公演：9 月 4 日（水）午前 9 時

(2) 「まちなか芸披露」上記公演以外全プログラム、「旅するなごや学」、

「なごや和菓子」スペシャルプログラム、特別企画：9 月 11 日（水）午前 9 時

※詳細は、公式プログラムや公式ウェブサイトをご参照ください。



やっとかめ文化祭 DOORS

公式ウェブサイト

5 主 催

やっとかめ文化祭実行委員会

〈構成〉 名古屋市（文化芸術推進課・観光推進課・歴史まちづくり推進課）、名古屋市教育委員会（文化財保護課）、（公財）名古屋市文化振興事業団、

（公財）名古屋観光コンベンションビューロー、（公財）名古屋まちづくり公社、

中日新聞社、名古屋観光ブランド協会、NPO 法人大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク

6 助 成

文化庁、一般財団法人地域創造